

令和5年度小谷防災会定期総会議事録

- 1 日 時 令和6年3月31日(日) 10:55~11:50
- 2 場 所 おゆみ野ふれあい館 サークル室2(2階)
- 3 出席者 出席者39名、委任状155名(世帯数250)
- 4 開 会
 - 有効世帯数が議決権対象世帯数の1/3以上のため総会成立となった。
 - 下記の通り議長、書記、議事録署名人の三役を選出。
議長： 2班 村木 晃次
書記： 6班 志内 康久
署名人： 4班 待田 志郎
- 5 議事及び要旨
 - 議案(報告・説明者 敬称略)
 - 第1審議
 - 第1号議案 令和5年度事業報告 (志内)
 - 第2号議案 令和5年度会計報告 (長山)
 - 第3号議案 令和5年度会計監査報告 (佐藤)

1号議案から3号議案まで一括審議し、承認可決(質疑応答なし)
 - 第2審議
 - 第4号議案 令和6年度事業計画(案)(志内)
 - 第5号議案 令和6年度予算(案)(長山)

4号、5号議案を一括審議し、承認可決(質疑応答なし)
 - 第3審議
 - 第6号議案 令和4年度役員及び会計監査委員改選(案)(待田)

6号議案について承認可決

6. その他

- 審議終了後、下記の意見質疑応答が行われた（質問、回答者 敬称略）
 - 美化デーにおける起震車体験は非常に良かった。また、以前行っていた小谷小学校での宿泊体験は今後再開するのか？（6班 三村）
 - ⇒ コロナ蔓延により中断した後、再開は検討中の状態である（自治会 副会長 常住）
 - 美化デーにおける起震車体験は非常に良かったので、体験できなかった方には是非勧めしてほしい。また支え合い事業における要支援者について、急な体調不良等の連絡先として、登録していない人の相談窓口も作ってほしい（7班 佐藤）
 - ⇒ 起震車体験については、次回から事前にアナウンスするなど検討する。また要支援者について、防災会は災害発生時の対応目的での活動のため、通常時については自治会に相談してほしい（総務 志内）
 - ⇒ 自治会は一年毎の活動のため対応は難しい（自治会長 渡邊）
 - ⇒ 高齢者支援の役割として民生委員がいるが、平常時における相談、支援が主のため、緊急時は警察、救急車を利用したり、隣近所による共助で支え合っていくべきである（運営委員 角川）
 - ⇒ すぐに解決ができる訳ではないが、自治会、防災会活動を通じて隣近所と親交を深めてもしもの時に備えていく必要がある（総務 志内）
 - 支え合い事業における要支援者について、登録していない人の見守り事例について教えてほしい（7班 佐藤）
 - ⇒ 防災会は消防団と異なり実動部隊ではないが、暴風時に物置が飛んで問い合わせを受けたことがある。体調変化に関する連絡を受けたことはない。（総務 志内）
 - 災害時開放井戸について、班など具体的な場所を聞けるか？（7班 飯川）
 - ⇒ 被災時に自治会集会所に掲示する運用だが、平常時には提供者へ迷惑をかけないために公表はしない（副会長 待田）

以上にて議事を終了し、新会長の挨拶の後、閉会

書記： 志内 康久

議事録署名人： 待田 志郎